

1. 日 時 平成16年9月16日(木) 14:00～17:30 (集合13:50)
2. 会 場 東京工科大学・片柳研究所
東京都八王子市片倉町1404-1 ([会場詳細は会場案内参照](#))
3. 主な日程
 - (1) 開 会 14:00 主催者挨拶・日程等説明
 - (2) 講演会 14:10～15:20
テーマ『産学連携のDeath Valley(死の谷)をどうのり越えるか』
講 師 軽部 征夫氏 東京工科大学バイオニクス学部学部長
 - (3) 見学会 15:30～16:25([バイオナノテクノロジーセンター](#))
 - (4) 交流会 16:30～17:30(於:教職員食堂)
(講師・職員の方々と交えた参加者全員の交流会)
4. 募集対象 原則として中小企業製造業の経営者および技術担当者等
5. 定 員 30名(先着順)程度
6. 募集締切 平成16年9月10日(金)
(但し締切日以前でも定員になり次第締切といたします。)
7. 参加費 無料
8. 申込方法 ([参加申込書](#))をE-mail又はFAXでお送りください
(企業のプロフィールを必ず記入してください)

■講師等ご紹介

◇**軽部 征夫(かるべ いさお)氏**
東京工科大学バイオニクス学部学部長 東京大学名誉教授

昭和17年 7月 1月27日生れ(東京出身)
 47年 3月 東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了(工学博士)
 60年 2月 同大学 資源化学研究所 教授
 63年 4月 東京大学先端科学技術研究センター 教授
 平成11年 4月 同大学 国際産学共同研究センター センター長
 14年 4月 東京工科大学 片柳研究所 教授
 産業技術総合研究所先端バイオエレクトロニクス研究ラボ ラボ長
 15年 4月 東京工科大学 バイオニクス学部学部長(現職)
 8月 産業総合研究所 バイオニクス研究センター センター長



〈専 門〉 生物工学・生物電子工学

〈研究領域〉 バイオエレクトロニクス: バイオセンサーの開発、バイオエレクトロニクスの基礎研究
 生物工学 : 植物工学、バーチャルエボリューション、生理活性物質の生産
 環境学 : 環境バイオテクノロジー、ゼロエミッション環境技術

〈国内活動〉 日本膜学会理事、バイオインダストリー協会理事、日本知財学会会長

〈著 書〉 「エンジニアから見た植物のしくみ」(講談社)
 「クローンは悪魔の科学か」(祥伝社)
 「起創力」(経済界)
 「知的生産 考える技術 私の方法」(三笠書房)
 「バイオテクノロジー、その社会へのインパクト」(放送大学教育振興会)
 「トコトンやさしいバイオニクスの本」(日刊工業新聞社)、その他多数